

平成15年度
地域省エネルギービジョン策定等事業

葛巻町省エネルギービジョン

～ダイジェスト版～



平成16年2月

岩手県葛巻町

病気にかかった地球・・・



～1967年1月～



～2002年1月～

◆資料：NHK ふしぎ大自然「南極ペンギン物語～小石はぼくらのダイヤモンド～」

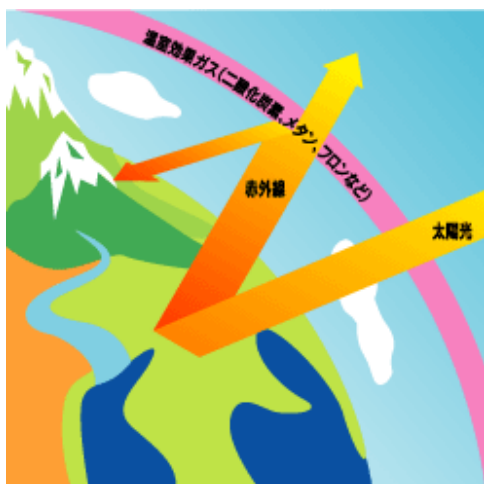
この2枚の写真は、南極の同じ場所、同じ時期の風景を撮影した写真です。

1967年の南極は、真夏でも地表が雪に覆われていたのに対し、2002年の南極は、同じ場所、同じ時期であるにもかかわらず、土や砂の地面がむき出しになっています。

どうしてこのようになったのでしょうか？

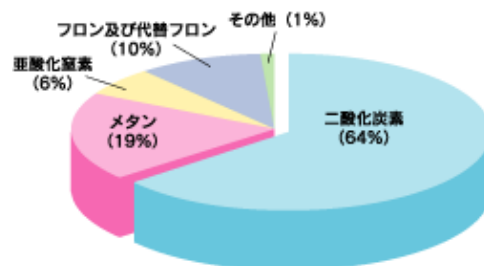
――

原因は、「地球温暖化」です。二酸化炭素（CO₂）やメタンガス、フロンガスなどは、太陽からの熱を地球に封じ込める働きがあり、「温室効果ガス」と呼ばれています。この「温室効果ガス」が全くなければ、地球は生物のすみにくい極寒の世界になります。しかし、人類の文明が進むにつれて化石エネルギー（石油や石炭等）を大量に使うようになり、二酸化炭素の排出量が増えたため、大気の色度が上昇してきました。これを「地球温暖化」といい、地球環境の保全について大きな問題となってきています。



～地球温暖化の仕組み～

◆資料：（財）新エネルギー財団



～地球温暖化への温室効果ガスの影響度～

牛のふん尿から発生するメタンガスも、地球温暖化の原因になっているとは・・・。これは「人より牛が多い町～くずまき～」でも考えなければ・・・。

くずまきまちの環境は未来の子どもたちへの贈りもの

そこで葛巻町では、二酸化炭素を排出せず地球環境にやさしい「新エネルギー」の導入に積極的に取り組んでいます。新エネルギー供給量は 130,570 百万 kcal/年（2004 年推定）となり、町内エネルギー需要量（消費量）167,648 百万 kcal/年（2002 年）の約 78%を占めます。

くずまき新エネルギーマップ



H11 小水力発電可能性調査
／葛巻町①

H13 マイクロ水力発電 300W
／冬部資源活用探偵団②



H12 太陽光発電 50kW
葛巻中学校③



H4 水車(動力)利用
森のそば屋⑥



S63 ベレットボイラー 25 万 kcal
森の館ウッディ⑤

主要地方道
至一戸



H15 バイオガスシステム 37kW/葛巻町⑩
H13 葛巻バイオガス高度利用コジェネレーション
システム研究会・燃料電池 1kW
／(社)葛巻町畜産開発公社⑩



H15 いわて型ベレットストーブ
グリーンテージ④



H11 エコ・ワールドくずまき風力発電所
1,200kW (400kW×3)
エコ・ワールドくずまき風力発電(株)⑦



H12 風力・太陽光
ハイブリッド街灯 345W
道の駅ほすなある⑪



H13 太陽光発電 8.75kW
鈴木商店⑫



H15 ベレットボイラー 50 万 kcal×2
太陽光発電 20kW
介護老健「アットホームくずまき」
医療法人敬仁会⑧

国道 281 至盛岡



H13 森と風のがっこう⑬
バーマカルチャー講座
風力・太陽光ハイブリッド街灯 250W



H14 太陽光発電 600W
大滝山村広場⑭(上)
上外川森林公園⑭(右)



S56 木質ベレット製造
葛巻林業(株)⑨

葛巻町役場⑰

- H10 葛巻町新エネルギービジョン
- H11 ハイブリッドカー
- H12 葛巻町バイオマスエネルギー導入可能性調査
- H13「エコねっと」発行
- H14 ベレットストーブ(写真)
- H15 風力・太陽光シンボルタワー 360W
新エネルギー導入事業費補助金



個人住宅

- ★太陽光発電 7 軒
- ★太陽熱温水器 60 軒
- ★ベレットストーブ 4 台、薪ストーブ多数

企業など

- ★ベレットストーブ(いわて型外)14 台



H15 グリーンパワーくずまき風力発電所
21,000kW (1,750kW×12)
(株)グリーンパワーくずまき(電源開発)⑮

国道 340 至岩泉

くずまきまちの環境は未来の子どもたちへの贈りもの

さらに、エネルギー自給率を高め、町民と一体となった地球温暖化防止・環境保全活動を展開していくため、このたび「葛巻町省エネルギービジョン」を策定しました。

葛巻町省エネルギービジョン基本理念

～「天と地と人のめぐみ」を育て～

葛巻町は、「天と地と人のめぐみ」を生かして新エネルギーの導入と普及に取り組み、「日本一の新エネルギーの里」を目指しています。こうした経験を大切にしながら「天と地と人のめぐみ」を育て、省エネルギーにも積極的に取り組みます。

<天のめぐみ>

近年、化石燃料の使用などによる地球の温暖化が大きな問題となっています。

私たちは地球環境の保全をはかるため、生活の中で自然の光や風などの「天のめぐみ」を育て、省エネルギーをすすめます。

<地のめぐみ>

海外に多くを依存しているエネルギーの消費量は毎年増加しています。

私たちは安定したエネルギーの確保のため、身近な森林や川などの「地のめぐみ」を育て、省エネルギーをすすめます。

<人のめぐみ>

エネルギーの使い方は、私たちの毎日の生活に深く関係しています。

私たちは持続可能な地域社会のため、郷土を愛する「人のめぐみ」を育て、省エネルギーをすすめます。

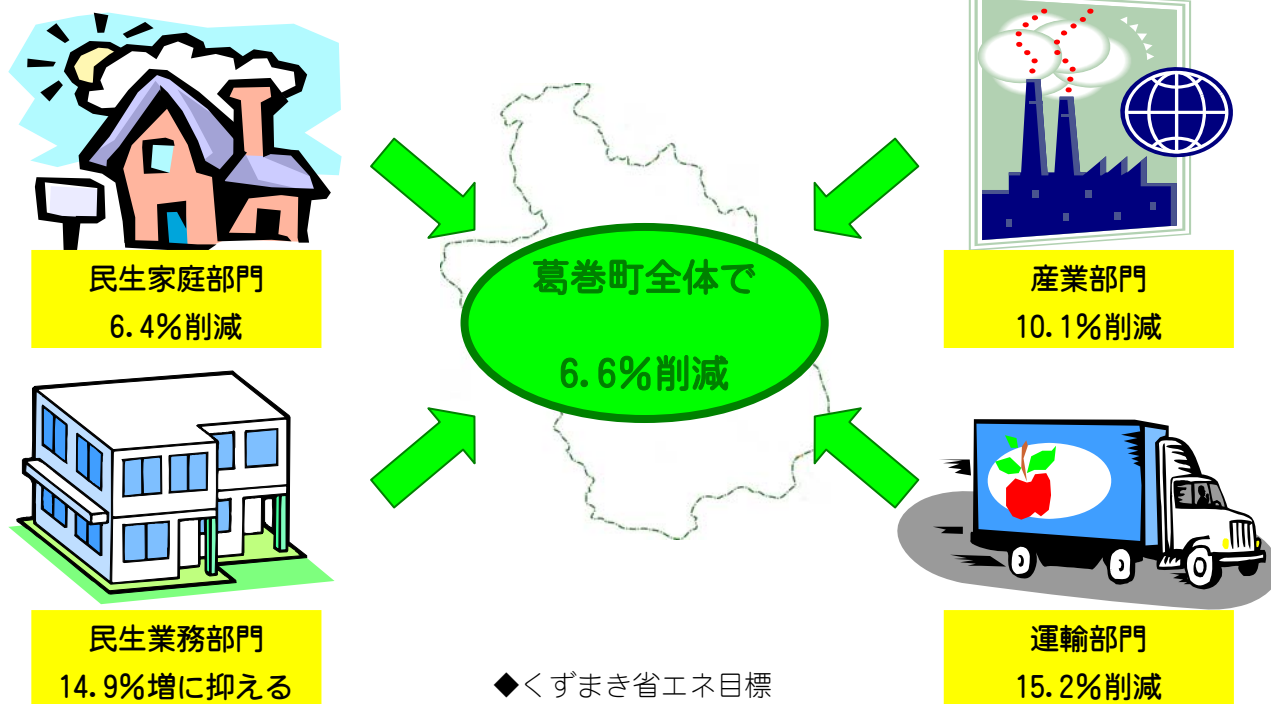
私たちは、水と空気を守り、エネルギーや食料の自立をはかり、豊かな環境を未来の子どもたちに贈るため、新エネルギー・省エネルギーを全町民の参加で推進し、「地域の資源を宝に変えて幸せを実感できる高原文化の町づくり」に取り組んでいきます。

平成 16 年 2 月

岩手県葛巻町

くずまきまちの環境は**未来**の子どもたちへの贈りもの

「葛巻町省エネルギービジョン」では地球温暖化防止のため、未来（2010年）に向けた省エネルギー目標を決めました。2002年のエネルギー消費量167,648百万kcal/年から、省エネルギーをすすめることで、2010年のエネルギー消費量は156,570kcal/年（2002年比6.6%削減）を目指します。



そこで、これからエネルギー消費量を毎年1%削減する「くずまき省エネプロジェクト～オンリーワン!! (Only One)～」をスタートします。

省エネコラム

「たいきじしょうひでんりょく」

のなぞをとけ!!

「待機時消費電力」という言葉を皆さんはご存知ですか？待機時消費電力とは、電気製品を使っていないのにコンセントにプラグをさしこんでいるだけで消費されている電力のことです。これがなんと！家庭で使う電力消費量の10%占めるとか…。電気代が1ヵ月10,000円の家庭では1,000円がこれにあたり、1年ともなると12,000円。これはもう減らすべしっ！

ポイントは、①プラグを抜いてもいいか見極めおもいきって抜いてみる、②省エネラベル等を参考に待機時消費電力のかからない製品を買う、③家族みんなでチェックしてみる、などです。



◆資料：(財)省エネルギーセンター

くずまきまちの環境は未来の子どもたちへの贈りもの

「ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち～くずまき～」の省エネ活動をリードするのは、未来のくずまきの主役である「子どもたち」。すでにその「子どもたち」がリーダーとなった省エネ活動や環境保全活動が積極的に行われています。

葛巻小学校の取り組み

葛巻小学校では、「省エネルギー教育推進モデル校」の指定（(財)省エネルギーセンター）を受け、エネルギーや環境問題について学習しています。

主役は子どもたち。まずは、高学年の子どもたちが中心となり自ら勉強し地球温暖化や省エネルギーについて理解し行動しました。次は、そのことを友達や低学年の子どもたちに教え、省エネ行動を学校全体に広げました。理解してもらう方法は、わかりやすくテレビ番組や紙芝居、ポスターやシールを作製。やって楽しい、続けることができるような方法を考えました。さらにこの取り組みは家庭へ、そして地域へ広がっています。



◆写真：節電チャレンジャー集団「エコッテルくずまき」の活動（葛巻小学校）

葛巻中学校の取り組み

葛巻中学校では、平成12年に太陽光発電50kWを設置しました。これにより校内の電気をまかなうのはもちろん、子どもたちの環境教育の題材としても積極的に利用しています。

その成果が、「太陽の光でおきた電気を大切に使おう！」という省エネルギー行動につながり、設置当初は校内電力使用量の15%ほどだった太陽光発電の発電量が、今では30%にまで伸びています。



◆写真：葛巻中学校太陽光発電システム50kW

小屋瀬中学校の取り組み

小屋瀬中学校では、「Kids ISO」プログラムによる省エネ活動や環境ボランティア活動を通して地域に多く生息する希少動植物のマップづくり等を積極的に行っています。また、河川改修にともなう希少動植物の移植作業にも参加し、環境保全活動や地域づくりの一翼を担っています。



◆写真：小屋瀬中学校環境ボランティア活動

くずまきまちの環境は未来の子どもたちへの贈りもの

「葛巻町省エネルギービジョン」は、「くずまきまちの環境は未来の子どもたちへの贈りもの」という方針です。よりよい自然環境を子どもたちに残していくためにも、7つの省エネ重点プロジェクトを積極的に推進し、その取り組みを町内全域に広げていきます。

*P：プロジェクトの略



省エネ普及啓発 P*

- ・パートナーシップの設立
- ・情報提供、普及啓発活動



葛巻町役場庁舎 P

- ・エコオフィス化
- ・クリーンエネルギー自動車を増車



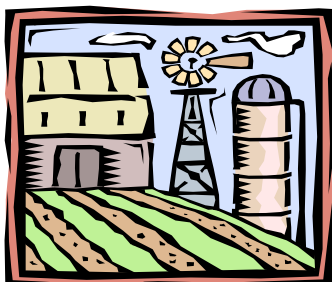
葛巻小・中学校 P

- ・児童・生徒、保護者への省エネ教育
- ・他校との連携、普及啓発



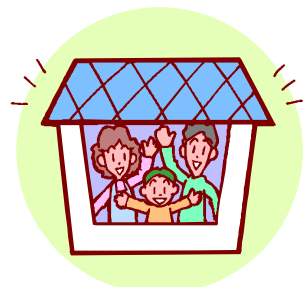
グリーンテージ P

- ・職員の実践、利用客へのPR
- ・省エネ・新エネ設備の導入



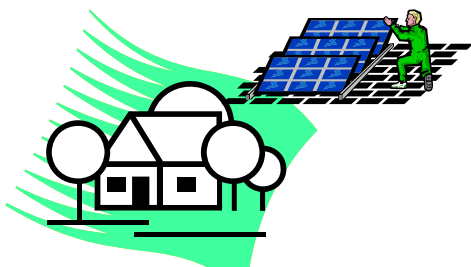
畜産農家 P

- ・畜舎の省エネ、経営の改善
- ・新エネの利活用



個人住宅 P

- ・省エネ行動、新エネ利活用
- ・省エネナビの活用



エネルギー自給型住宅 開発研究 P

- ・くずまき型「省エネ・新エネ」住宅の開発、研究
- ・町内産森林資源の活用

省エネコラム 「省エネラベル」 って?

省エネ性能の高い機器には、省エネラベルが表示されています。これは「省エネラベリング制度」といい、ランニングコストがかからず、省エネ効果大です。中には購入時に2万円高くても、1年の電気代で1万円がお得になる機器も…。これからは、省エネラベルも要チェック！



←このマークが目印！

(オレンジは基準、グリーンは省エネ達成)

◆資料：(財)省エネルギーセンター

「我が家の省エネ診断」 チェック×2!!

皆さんの家庭では、どのくらい省エネが行われているでしょうか？以下の項目をチェックしながら、一つずつ省エネに取り組んでいきましょう。

省エネルギーの取り組み		はい	いいえ
リビング	1 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定をしている。		
	2 冷暖房機器は不必要なつけっぱなしをしないように気を付けている。		
	3 照明は、省エネ型の蛍光灯や、電球型蛍光灯を使用するようにしている。		
	4 人のいない部屋の照明は、こまめな消灯に心がけている。		
	5 テレビをつけっぱなしにしたまま、他の用事をしないようにしている。		
	6 こたつは敷布団と上掛け布団を使用し、温度設定をこまめに調節している。		
キッチン	7 洗いものをする時は、給湯器の温度設定を出来るだけ低くするようにしている。		
	8 冷蔵庫の庫内は季節にあわせて温度調節をしたり、ものを詰め込み過ぎないように整理整頓に気を付けている。		
	9 冷蔵庫は壁から適切な間隔をあけて設置している。		
	10 冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするように気を付けている。		
	11 煮物などの下ごしらえは電子レンジを活用している。		
浴室等	12 洗濯する時は、まとめて洗うようにしている。		
	13 お風呂は、間隔をあけずに入るようにして、追い焚きをしないようにしている。		
	14 シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気を付けている。		
車	15 アイドリングはできる限りしないように気を付けている。		
	16 無駄な荷物を積んだまま運転しないように気をつけている。		
	17 経済速度を心がけ、急発進、急加速をしないように気を付け、またタイヤの空気圧を適正に保つように心がけている。		
	18 外出時は、出来るだけ車に乗らず、電車・バスなどの公共交通機関の利用や自転車、徒歩にするようにしている。		
その他	19 電気製品は、使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている。		
	20 電気、ガス、石油機器などを買う時は、省エネルギータイプのものを選んでいく。		
合 計			

* 「はい」の数が、16個以上の方は「ズバリ省エネ派」、19～12個の方は「まあまあ省エネ派」です。ぜひ16個以上を目指してがんばりましょう!!

発 行：葛巻町環境エネルギー政策課

〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻 16-1-1 [TEL] 0195-66-2111(内線173) [FAX] 0195-66-4329

[URL] <http://www.town.kuzumaki.iwate.jp> [MAIL] energy@town.kuzumaki.iwate.jp